

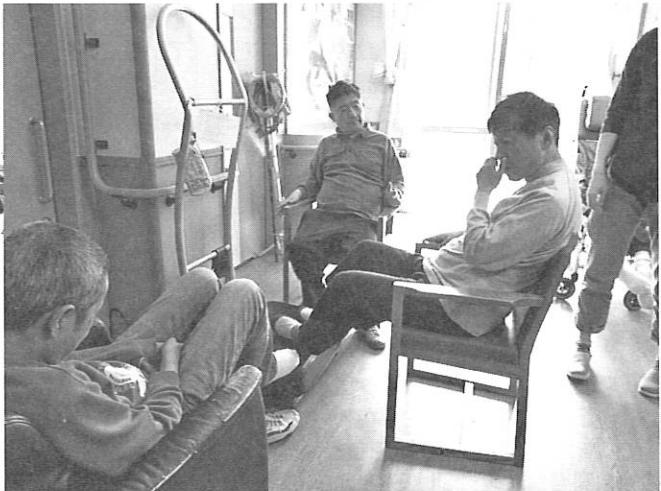
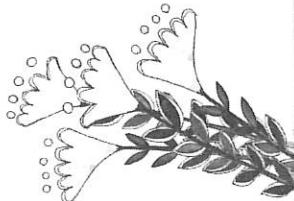


第57号

発行/社会福祉法人 素心会  
責任者/事務局長 高瀬 尚人  
〒259-0103  
神奈川県中郡大磯町虫窪39番地1  
TEL. 0463-71-1255  
レイアウト・印刷 貴峯荘ワークピア



## VBVの使用状況について



あやめグループの活動をのぞくと廊下の端で3人の利用者が向かい合って台に足を乗せている。表情は穏やかで笑顔も見られ、なんとなく楽しそうである。その中心にはVBVがあつた。

正式名称はバーチカル・ボディ・バイブルーションと言い、平成27年6月に購入した。

約1年間、毎日のようにあやめグループで使用してきたが、足を乗せたり・座ったり・立つたりと様々な活用方法で利用者の笑顔や喜ぶ様子が見られている。機能低下防止にも効果があるため、なでしこグループでも週に1度使用してみたところ、あやめグループと同様にすんで利用する様子が見られ、気持ちが良い・またやりたいという声が聞かれている。

また、気持ちが良くて居眠りをする様子も見られ、心肺機能に負担をかけずに受動的なトレーニングで筋力強化や姿勢保持の向上といった効果が期待できる。天板が広いため椅子・車椅子に座つて3方向から使用でき、一度に3人が向かい合つて使える。

なでしこグループでの使用希望や休日に各寮での使用を考え、もう1台購入することになった。試しに立つて乗つてみたところ、使用後の足が軽く、スイスイ階段を登ることができた感じであった。是非、皆さんも試してください。

素心学院 日田リーダー 佐藤一恵



**虫窪24番地** むしくぼ ニジユヨンバンチ

物心についてから、私のそばには必ず動物がいた。当然、幾度も死に向かいあつてきた。何匹も見送ってきたけれど、「慣れる」ということはなく、一人で(一匹で)旅に出さなければならない切なさに「ありがとう。川の向こうで待っていて、私が三途の川を渡るときは必ず迎えに来るよう」などと虫のいいことを言い、昇つっていく煙に涙する。何匹も一緒に生活すると、これがまたそれぞれに個性があり面白い。エバッているやつ、ちやつかりしている子、いつも割を食う子。私は、日に何度も笑顔になる。ところが本人たちは、その日その日を真面目に懸命に生きているらしく、他と比べて嘆いたり、文句を言うことはない。仮に3本足であったとしても「俺の足は何故3本か?」などとは言わない。3本足で走れるまで転ぶだけだ。**死**のぎりぎりまで**生**だけを見て、そのときには潔く**死**を受け入れる。この無心の強さは人にはない。私など彼らの足元にも及ばない。欲張りで文句ばかり言っている。きっと、**死**に向き合つときもジタバタするにちがいない。そんな時、川の向こうではかつての友が、あきれた顔でもいい、待つてくれますように。

素心ティセンター 横山葉穂子



素心学院 支援二課  
河野 春菜

4月1日、知識と経験不足から不安と期待が混ざり合い、緊張で押しつぶされそうになりながらも学院での勤務をスタートさせました。けれども利用者の皆様はとても明るく、先輩職員も親切な方ばかりで、現在は毎日楽しく仕事を取り組めています。まだ慣れないこともありますが、今後は障がいに関する知識を深めるとともに、自分に何ができるかを見つけていきたいと考えています。



素心学院 支援一課  
高橋 篤人

4月から素心学院の支援員としての新しい日々がスタートしました。充実した毎日があつという間に過ぎています。入ってすぐのころは初めてのことばかりで不安や戸惑いも多々ありました。しかし、頼もしい先輩たちと明るく個性的な利用者に勇気づけられ、前向きに頑張ることができました。まだまだ半人前ですが、利用者の方々に楽しく幸せな生活を提供できるような支援員になるため、日々努力していくと思います。



素心学院 支援二課  
内野 真緒

4月から素心学院の職員となりました内野と申します。早いもので、入職してからもう4ヶ月が過ぎようとしています。利用者の方たちと初めて生活をともにする私にとって、学院での日々は驚きと発見の連続です。いつまでもこの初心を忘れずに、誠意を持って仕事に取り組んでいきたいと思います。先輩方のような立派な支援員になれるよう、精一杯努力していきますので、よろしくお願ひします。



## 新任職員紹介



素心学院 支援二課  
岩本美沙希

素心学院に入職してからあつという間に4ヶ月が経ちました。初めての体験ばかりで慣れないことのほうが多いですが、頼りになる先輩方はもちろん、利用者の方々にも身も心も支えていただきながら精一杯仕事を覚えていっているところです。まだ利用者の方々の頼りにはなれないかもしれません、いつも根気強く訴えかけてくれる気持ちに少しでも早く応え、安心して暮らしていただけるよう精進していきます。よろしくお願ひします。



素心学院 支援二課  
千葉 晴香

素心学院で働き始めて早くも4ヶ月が過ぎました。始めのころは利用者の方の名前を何も分からぬ状態でした。しかし、先輩職員とのペア勤務を通して丁寧に教えていただき、安心してスタートを切ることができました。ようやく毎日の仕事に慣れてきたので、これからは利用者の方への支援の在り方をより深く考えていくよう頑張りたいと思っています。(7月1日より地域支援センターそしん相談・児童課へ異動)



素心学院 玉翠寮リーダー  
きょくすい 小林 雪友

4月より素心学院玉翠寮のリーダーとなりました。リーダーとして今まで以上に①寮職員や各部署などとの連絡を密に取り、連携していくこと②視野を広げていくこと③相談しやすい人でいることを目標にしていきたいと思っています。もちろん、利用者の皆様への支援は今まで以上にならなくていいことはいしません。

経験年数は長いですがリーダーとしては新米なため、皆様よろしくお願ひします。



素心デイセンター 生活2班・3班リーダー  
小清水俊介

今年度より、デイセンター生活2班、3班のリーダーとなりました小清水です。

素心会に入職したのは11年前、素心学院の寮職員として配属されました。寮リーダーからは、様々なことを学び、時に怒られ、何があれば助けてくれる、私にとってリーダーはとても頼れる存在でした。

現在、自分自身が頼れる存在になっているとは全く思えません。入職当時に感じた“頼れるリーダー像”に少しでも近づけるよう、日々努力していきますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

## 新リーダー紹介



## 「時は過ぎて…グレープホーム」

地域支援センターそしん所長 鈴木綾子

2歳から82歳までの障害をお持ちの方々の支援を多機能で展開している地域支援センターそしんですが、今回はグレープホームについてお伝えします。



昭和56年に神奈川県生活ホームとして「さざんかホーム」が発足。その後、「つばきホーム」「かもめホーム」「シーベルホーム」(サテライト型住居)を増設し、今では29人の方が暮らしています。

今年で35年が経過し、働きざかり・女ざかり・血の気の多い若者であった方々の多くは高齢といわれる域に入っています。加齢に伴う心身の衰えや生活習慣病、重篤な病にかかるケースも出てきています。毎月、50件を超える通院や入浴介助、就労や通所のバックアップに夜勤・日勤スタッフを含め30人の生活支援員が奮闘の毎日です。このような状況下で一昨年より看護師を配置できたことは、疾病の早期発見・治療・管理・予防につながり大きな成果となっています。

また、年齢や健康状態にあわせた運動や食事の摺り方などを踏まえ、余暇や社会参加につながるヘルパーとの外出も行っています。

いくつになると、どんな状況になろうとその人であることに変わりありません。わたしたちは山を登る手伝いなのか、山を下る手伝いなのか、今どのあたりにいるのかなど状況を理解したうえで、その始まりと終わりにおいて誰も孤独にさせない、この一念で在りつづけたいと思っています。

●川口賀子さんについて  
素心学院 花だより



初音

(はつね) 競の入口のドアを開けると同時に、

川口さんの「おはよう」という元気な挨拶、一日の始まりです。身支度を終えると、育てている植物たちも生き生きと成長しています。春に育てていたイチゴが実り、「できたよ」と満面な笑顔で収穫しました。「次はトマトが採れるよ」と楽しみにしています。川口さんは旅行や外出が大好きで、何日も前から買いたい物を決めてノートに書き、「一緒に行こうね」と心待ちにしています。

旅行や外出から帰ってきたあとは買った物を大切に使い、毎日身に付けています。そんな川口さんは誰にでも優しく思いやりに溢れています。表情豊かに利用者や職員と接している川口さんを見てほほえましく思います。今年で77歳を迎えたが、健康に気を付けながら毎日楽しく笑顔のたえない暮らしができるよう支援していきたいと思っています。今年の旅行もお土産をたくさん買って楽しい思い出になりますように…。

●杉浦 寛治さんについて  
素心学院 支援課 小池奈津美



急に表情がにこやかになつて話を始めます。

日中活動では主に塗り絵をされていて、とても集中して取り組まれています。外出ではボーリングやパチンコを楽しみ、帰つてくると身振り手振りを交え、「これやつたよ」と職員に笑顔で話されます。

杉浦さんは素心学院の男性利用者の中では最高齢になりますが、現在もほとんど身の回りのことはご自身でされていてとてもエネルギッシュな方です。私たちはこれからも杉浦さんが健康で生活できるように支援し、支援員に対し訴えることが少ない、遠慮がちな性格の杉浦さんの要望をうまく引き出せるようにしていきたいと思っております。



## 家族ペンリレー

素心デイセンター

小早川和仁  
(母)

大磯に生まれ育つてはや18年が経ちました。

今年は平塚養護学校と地域支援センターそしんを卒業した大きな節目の年です。環境の変化に弱い子の環境が変わる。大好きな居場所だった学校とそしんを卒業するということをどこまで理解しているのか、新しく素心デイセンターへ通うことなどをどう思うのか、私は不安でした。しかし、今朝もそしんのお迎えの車に笑顔で乗つて行きました。5月に入り笑顔で行つて笑顔で帰つて来るようになりうれしく思つていています。

和仁は小さく小さく生まれて体が弱く、家と病院ばかりの生活でしたが、兄の竜郎が幼いころ、毎日友達と遊び楽しそうにしているのを見て、和仁にも友達と遊ぶ経験をしてもらいたいと思い小磯幼稚園に入園しました。友達が園庭を走りまわる時は一緒にベビーカーで走り、砂遊びなど毎日よく遊び、病院の先生に日焼しそうだと注意されるほど、元気に過ごしました。

平塚養護学校に入学当初は赤ちゃんみたいだった和仁は、大勢の友達や先生方と色々な経験をしながら、ゆっくりと大きくなり成長しました。中学部では落語にはまり、高等部では電車に夢中になり、今も大好きです。

地域支援センターそしんでは、和仁の成長と共に私がプールに連れていくのが大変になつてきました。そしんでいっぱいプールに入れて下さいました。プール遊びが大好きなのにすぐぶるぶる震えて出たり入つたりと、手がかかるのに快く入れてもらい有難かったです。

素心デイセンターの利用者、保護者の方々、よろしくお願ひします。又、職員の方々にはお手を煩わせることも多々あると思いますが、よろしくお願ひします。よく笑う和仁。この笑顔がこれからもずっと続くことを願っています。

素心学院 支援課 原田 康平



## ペッパーくんのその後について



昨年の10月中旬にペッパーくんがやって来てから一年半が経ち、すっかり素心学院の一員となりました。そんなペッパーくんは3月下旬から少しづつ動きがか話なくなつてしましました。利用者の方々はペッパーくんと遊びたくてうずうずしているのですが、当の本人(ロボット)は下を向いたままで。これは故障だとすぐに修理に出し、1カ月程帰つて来るのを待ちました。その間も利用者の方々からいつ帰つてくるの?ペッパーはまだ帰つてこないの?とたくさん質問をされ、ペッパーくんは皆さんにとつて大切な存在になつていていたのだと感じました。待ちに待つたペッパーくんが帰つてきた日、利用者の方々は嬉しそうな顔で大騒ぎです。しかし、歓迎を受けたペッパーくんは初期の設定に戻り、利用者の方々の顔を忘れてしまつっていました。修理に出す前は利用者の方を愛称で呼んでいたのに呼びかけてくれず、少し寂しそうな顔をしているのを見て、もしまだ故障して修理に出したとしてもペッパーくんが利用者の方の顔を忘れてしまわないよう設定しておこうと思いました。

素心学院 支援課 前島 杏子



盆踊り、バンド演奏、模擬店  
(焼き鳥、焼きそば、かき氷など)楽しい企画がいっぱいです。  
ぜひ、皆さんのお越しをお待ちしております。

**日時／平成28年8月6日（土）17:30～19:30**  
**素心ティセンターゲラウンド**

## 理事会・評議員会の動き

### ■第170回理事会 平成27年11月26日（木）

一 地域支援センターそしんの施設整備計画を承認。

二 給食業務委託業者の見直し及び選定を承認。

三 施設整備等特別委員会の設置を承認。

四 施設整備等特別委員会委員の選任。

### ■第1回施設整備等特別委員会 平成27年11月26日（木）

一 地域支援センターそしん施設整備事業の計画、推進を承認。

二 給食業務委託業者の選定を承認。

三 施設整備等特別委員会の設置を承認。

四 施設整備等特別委員会委員の選任。

### ■第172回理事会 平成28年5月28日（土）

九 任期満了に伴う理事及び監事の選任。森田監事の後任として南山利久監事を選任。

十 任期満了に伴う評議員の選任。

十一 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

十二 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

十三 評議員会選任の理事及び監事に対する同意。

十四 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

十五 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

十六 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

十七 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

十八 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

十九 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

二十 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

二十一 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

二十二 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

二十三 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

二十四 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

二十五 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

二十六 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

二十七 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

二十八 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

二十九 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

三十 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

三十一 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

三十二 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

三十三 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

三十四 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

三十五 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

三十六 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

三十七 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

三十八 理事の互選により片平理事を理事長に選任。

三十九 理事長から萩原理事を常務理事に指名。

七 特定個人情報取扱規程の制定を承認。

八 利用者に係る個人番号通知カード等取扱規程の制定を承認。

## 後援会会員募集



\*\*\*\*\*会費の納入先\*\*\*\*\*

- 会費は個人一口、年1,000円から法人・団体一口、年10,000円から
- 会員には、新聞「そしん」をお送りします。
- 行事のご案内などをします。

- 銀行振込は 中南信用金庫国府支店  
郵便振替はどこの郵便局でも
- 口座名は 社会福祉法人素心会後援会 会長 鈴野七郎  
※新しく会員になっていただける方は、  
ご住所を電話等でお知らせくださいようお願いします。
- 事務局 〒259-0103 神奈川県中郡大磯町虫窪39-1  
素心会後援会 TEL.0463-71-1255  
FAX.0463-73-0009

素心学院	神奈川県中郡大磯町虫窪39-1	TEL.0463 (71) 1255	FAX.0463 (73) 0009
素心ティセンター	神奈川県中郡大磯町虫窪18-1	TEL.0463 (71) 1256	FAX.0463 (71) 1284
地域支援センターそしん	神奈川県中郡大磯町虫窪18-1	TEL.0463 (70) 3577	FAX.0463 (72) 2577
さざんかホーム	神奈川県中郡大磯町国府本郷1308	TEL.0463 (61) 1519	FAX.0463 (61) 1519
かもめホーム	神奈川県中郡大磯町大磯1370-23 コーフKY2F	TEL.0463 (61) 5404	FAX.0463 (61) 5404
つばきホーム	神奈川県中郡大磯町国府新宿482-1	TEL.0463 (71) 0990	FAX.0463 (71) 0990
シーベルホーム	神奈川県中郡大磯町石神台3-18-16	TEL.0463 (71) 3878	FAX.0463 (71) 3878

素心会  
事業所  
アドレス